



川内川河川 激甚災害対策特別緊急事業 の進捗状況について

現在、川内川流域(えびの市～薩摩川内市)では、平成18年7月の集中豪雨により浸水被害などがあつた37地区において、国土交通省川内川河川事務所により「川内川河川激甚災害対策特別緊急事業(激特事業)」が進められています。ここで、本市内の8地区の事業進捗状況について紹介します。



進捗状況一覧表

平成21年3月末時点

番号	地区名	地域	事業内容	用地進捗(面積)		工事進捗状況	進捗率	完了目標年度
				状況	取得率			
①	樋渡地区	東郷	築堤、樋門	協議中	94%	H20年10月着手	14%	H22年度
②	五社下地区	東郷	築堤、特殊堤、陸閘	完了	100%	H20年3月着手	40%	H21年度
③	楠元地区	川内	築堤、樋門	完了	100%	H20年5月着手	40%	H21年度
④	司野地区	東郷	輪中堤、樋門	協議中	86%	H21年度埋蔵文化財調査	0%	H22年度
⑤	南瀬下地区	東郷	輪中堤、樋門	協議中	98%	H21年度埋蔵文化財調査	0%	H22年度
⑥	南瀬地区	東郷	築堤、樋門	協議中	85%	H21年3月末完了(県道整備区間除く)	100%	完了(H22年度)
⑦	久住地区	川内	輪中堤、樋門	協議中	92%	H19年7月着手	21%	H22年度
⑧	倉野地区	樋脇	築堤	—	—	H21年3月末完了	100%	完了

なお、本事業に併せて、国・県・市町が一体となって、水防情報の一元化などのソフト事業対策にも取り組んでいるところです。水害に強い地域づくりに向けて市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

■問合せ先＝・国土交通省川内川河川事務所 調査課 ☎0996(22)3271 <http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/index.html>
・本庁建設政策課 (内線3121)

住民基本台帳カードの 交付手数料が 無料になりました。

■無料期間＝平成21年5月1日から平成23年3月31日まで



住民基本台帳カード(以下「住基カード」)の普及促進と、住民サービスの向上、住民の利便性の向上のため、住基カードの交付手数料が一定期間無料になります(500円→無料)。

写真付きの住基カードは身分証明書としても利用できます。この機会に作ってみませんか。

■手続きに必要なもの

- ・運転免許証・健康保険証などの本人確認書類
- ・印鑑(スタンプ印を除く)
- ※顔写真付きの住基カードを希望する場合は、本庁市民課または各支所市民生活課で無料で撮影できます。
- ※顔写真付きの公的機関発行の身分証明書(運転免許証など)が無い場合は、申請書受け付け後、市から照会

書を送付し、本人確認を行います。
(この場合、住基カードの即日交付はできません)
※期間中に限り、住基カードによる印鑑登録を新たにすることは、別途、印鑑登録手数料300円が必要になります(期間終了後は無料)。

■住基カードの安全対策がさらに強化されました。

全国的に住基カードの券面が偽造・変造(改ざん)される不正行為が発覚するケースが見られることから、抜本的な対策を行うために、近年、IC運転免許証やIC旅券(パスポート)で使われているものと同様の技術を導入することで、不正加工を防ぐ対策を行いました。

【平成21年4月20日から実施】

■住基カードをお持ちになるとこんなに便利です。

① 証明書(住民票、戸籍謄抄本、印鑑証明書、所得証明書)の発行手数料が、自動交付機利用で50円お得に！

本庁および各支所などの自動交付機(櫃4支所、出張所、市民サービスコーナーは簡易証明発行機)で、証明書を取ることができます。その場合、手数料が50円値引きされます。

② 本庁1階設置の自動交付機は土曜・日曜日を問わず、午後8時まで各証明書が取れます。

仕事の都合などで、午後5時15分までに市役所へ行くことができない方でも、本庁1階の自動交付機で証明書を取ることができます(ただし、年末年始は除きます)。

■従来のカードについて

発行済みの住基カードは、今まで通り利用可能です。なお、従来の住基カード保持者で新しい住基カードを希望する方には、無料で新たな住基カードに交換します。ただし、交換に伴い、従来の住基カードで公的個人認証サービスを利用していた方は、別途、電子証明書発行手数料(500円)が必要となります。



本庁2階、市民課前の自動交付機

■問合せ先＝本庁市民課住民グループ(内線2546)および各支所市民生活課